

教科	理科	科目	物理基礎	講座	2 A(理)講座	種別	選択
単位数	2	教科書	改訂版 物理基礎 (数研出版)				
副教材	リード light ノート物理基礎 (数研出版)						
授業形態	講義、観察・実験、発表 など						
科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識を持って観察や実験を行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理、法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。						
身に付けてほしい学力	1 観察実験を通して、物理学的に探究する能力と態度を身に付ける。 2 物理学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付ける。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<p>【1学期】</p> <p>第1編 運動とエネルギー</p> <p>第1章 運動の表し方</p> <p>第2章 運動の法則</p> <p>第3章 仕事と力学的エネルギー</p> <p>【2学期】</p> <p>第2編 熱</p> <p>第1章 熱とエネルギー</p> <p>第3編 波</p> <p>第1章 波の性質</p> <p>第2章 音</p> <p>【3学期】</p> <p>第4編 電気</p> <p>第1章 物質と電気抵抗</p> <p>第2章 交流と電磁波</p> <p>第5編 物理学と社会</p> <p>第1章 エネルギーとその利用</p> <p>第2章 物理学が拓く世界</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験活動の進め方を学習する。</li> <li>・実験上の注意点を学習する。</li> <li>・実験における基本操作を学習する。</li> <li>・実験結果・考察の発表の仕方を学習する。</li> <li>・物体にはたらく力と運動の関係について学習する。</li> <li>・物体の運動とエネルギーについて学習する。</li> <li>・熱・波・電気の基本的な性質とエネルギーの関係について学習する。</li> <li>・様々なエネルギーについて学習し、将来のエネルギーを考える。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技法	知識・理解			
	自然の事物・現象に関心を持ち、それらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に疑問を見いだし、探究する過程を通して、事象を考察し、導き出した考えを表現している。	観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、基本的な知識を身に付けている。			
	① 授業中の発問 ② 実験や探究活動（実験に対する意欲的、積極的な姿勢、報告させるレポートなどで評価） ③ 定期考査で判断。						
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な実験を体験しましょう。 2 予習、復習、授業の中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。						
その他	大学入学共通テスト対策も含めた基本的な科学的内容を幅広く学習する。						

教科	理科	科目	化学基礎	講座	1年	種別	必修
単位数	2	教科書	高等学校 改訂 新化学基礎 (第一学習社)				
副教材	改訂 ネオパルノート化学基礎 (第一学習社)						
授業形態	講義、観察・実験、発表 など						
科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。						
身に付けてほしい学力	1 観察や実験を通して、事象を総合的に考察できる力。 2 自分の考えや抽象的なことを表現する力。また、それを他者にわかりやすく伝える力。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 第1編 物質の構成と化学結合 第1章 物質の構成 第2章 物質の粒子構成 第3章 粒子の構造  <b>【2学期】</b> 第2編 物質の変化 第1章 物質と化学反応式 第2章 酸と塩基の反応  <b>【3学期】</b> 第3章 酸化還元反応			<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの物質の分類、物質を構成する原子などの粒子について学習する。</li> <li>実験における基本操作を学習する。</li> <li>実験結果・考察の発表の仕方を学習する。</li> <li>物質の量を表す物質と代表的な化学反応(酸と塩基、酸化と還元)について学習する。</li> <li>化学反応に関する総合的な理解を深める。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技法	知識・理解			
	自然の事物・現象に関心を持ち、それらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に疑問を見だし、探究する過程を通して、事象を考察し、導き出した考えを表現している。	観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、基本的な知識を身に付けている。			
上記の観点を踏まえ、①定期考査 ②提出物 ③授業態度 を総合的に判断して評価する。							
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な実験を体験しましょう。 2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。						
その他	理系進学者のための学習とは違い、基本的な科学的内容を幅広く学習する。						

教科	理科	科目	生物基礎	講座	2AB講座	種別	必修
単位数	2	教科書	改訂版 生物基礎 BIOLOGY (数研出版)				
副教材	リード light ノート生物基礎 フォトサイエンス生物図録						
授業形態	講義、観察・実験、発表 など						
科目の目標	生物や生物現象についての観察や実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基礎的な概念や原理や法則を理解し、科学的な自然観を育てる。						
身に付けてほしい学力	1 観察や実験を通して自然現象を科学的に探究する力。 2 自分の考えや抽象的なことを表現する力。また、それを他者にわかりやすく伝える力。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 第1編 生物と遺伝子 第1章 生物の特徴 第2章 遺伝子とその働き 第2編 生物の体内環境の維持 第3章 生物の体内環境  <b>【2学期】</b> 第3編 生物の多様性と生態系 第4章 バイオームの多様性と分布  <b>【3学期】</b> 第5章 生態系とその保全 問題演習			<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験における基本操作を学習する。</li> <li>・実験結果・考察の発表の仕方を学習する。</li> <li>・細胞や生物の体の様子について実験を通して理解する。</li> <li>・光合成や呼吸のしくみについて学習する。</li> <li>・遺伝子の本体がDNAであること、セントラルドグマについて学習する。</li> <li>・外界の刺激に動物が反応するしくみ及び体内環境を維持するしくみについて学習する。</li> <li>・生物の多様性について、また生態系とは何か学習する。</li> <li>・生物の多様性を維持するためには、何が必要か学習する。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技法	知識・理解			
	自然の事物・現象に関心を持ち、それらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に疑問を見いだし、探究する過程を通して、事象を考察し、導き出した考えを表現している。	観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、基本的な知識を身に付けている。			
	上記の観点を踏まえ、①定期考査 ②実験発表 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。						
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な実験を体験しましょう。 2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。						
その他	大学入学共通テスト対策も含めた基本的な科学的内容を幅広く学習する。						

教科	理科	科目	生物基礎	講座	2C講座	種別	必修
単位数	2	教科書	改訂版 生物基礎 BIOLOGY (数研出版)				
副教材	リード light ノート生物基礎 フォトサイエンス生物図録						
授業形態	講義、観察・実験、発表 など						
科目の目標	生物や生物現象についての観察や実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基礎的な概念や原理や法則を理解し、科学的な自然観を育てる。						
身に付けてほしい学力	1 観察や実験を通して自然現象を科学的に探究する力。 2 自分の考えや抽象的なことを表現する力。また、それを他者にわかりやすく伝える力。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 第1編 生物と遺伝子 第1章 生物の特徴 第2章 遺伝子とその働き 第2編 生物の体内環境の維持 第3章 生物の体内環境  <b>【2学期】</b> 第3編 生物の多様性と生態系 第4章 バイオームの多様性と分布  <b>【3学期】</b> 第5章 生態系とその保全 問題演習			<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験における基本操作を学習する。</li> <li>・実験結果・考察の発表の仕方を学習する。</li> <li>・細胞や生物の体の様子について実験を通して理解する。</li> <li>・光合成や呼吸のしくみについて学習する。</li> <li>・遺伝子の本体がDNAであること、セントラルドグマについて学習する。</li> <li>・外界の刺激に動物が反応するしくみ及び体内環境を維持するしくみについて学習する。</li> <li>・生物の多様性について、また生態系とは何か学習する。</li> <li>・生物の多様性を維持するためには、何が必要か学習する。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技法	知識・理解			
	自然の事物・現象に関心をもち、それらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に疑問を見いだし、探究する過程を通して、事象を考察し、導き出した考えを表現している。	観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、基本的な知識を身に付けている。			
	上記の観点を踏まえ、①定期考査 ②実験発表 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。						
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な実験を体験しましょう。 2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。						
その他	大学入学共通テスト対策も含めた基本的な科学的内容を幅広く学習する。						

教科	理科	科目	生物基礎	講座	3A(文)B講座	種別	選択
単位数	2	教科書	改訂版 生物基礎 BIOLOGY (数研出版)				
副教材	チェック&演習生物基礎 (数研出版)						
授業形態	講義、観察・実験、発表 など						
科目の目標	生物や生物現象についての観察や実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基礎的な概念や原理や法則を理解し、科学的な自然観を育てる。						
身に付けてほしい学力	1 観察や実験を通して自然現象を科学的に探究する力。 2 自分の考えや抽象的なことを表現する力。また、それを他者にわかりやすく伝える力。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<p>【1学期】</p> <p>第1編 生物と遺伝子</p> <p>第1章 生物の特徴</p> <p>第2章 遺伝子とその働き</p> <p>第2編 生物の体内環境の維持</p> <p>第3章 生物の体内環境</p> <p>【2学期】</p> <p>第3編 生物の多様性と生態系</p> <p>第4章 バイオームの多様性と分布</p> <p>第5章 生態系とその保全</p> <p>【3学期】</p> <p>問題演習</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験における基本操作を学習する。</li> <li>・実験結果・考察の発表の仕方を学習する。</li> <li>・細胞や生物の体の様子について実験を通して理解する。</li> <li>・光合成や呼吸のしくみについて学習する。</li> <li>・遺伝子の本体がDNAであること、セントラルドグマについて学習する。</li> <li>・外界の刺激に動物が反応するしくみ及び体内環境を維持するしくみについて学習する。</li> <li>・生物の多様性について、また生態系とは何か学習する。</li> <li>・生物の多様性を維持するためには、何が必要か学習する。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技法	知識・理解			
	自然の事物・現象に関心を持ち、それらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に疑問を見いだし、探究する過程を通して、事象を考察し、導き出した考えを表現している。	観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、基本的な知識を身に付けている。			
	上記の観点を踏まえ、①定期考査 ②実験発表 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。						
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な実験を体験しましょう。 2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。						
その他	大学入学共通テスト対策も含めた基本的な科学的内容を幅広く学習する。						

教科	理科	科目	生物基礎	講座	3CD	種別	選択
単位数	2	教科書	改訂版 生物基礎 BIOLOGY (数研出版)				
副教材	ネオパルノート生物基礎 フォトサイエンス生物図録						
授業形態	講義、観察・実験、発表 など						
科目の目標	生物や生物現象についての観察や実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基礎的な概念や原理や法則を理解し、科学的な自然観を育てる。						
身に付けてほしい学力	1 観察や実験を通して自然現象を科学的に探究する力。 2 自分の考えや抽象的なことを表現する力。また、それを他者にわかりやすく伝える力。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 第2編 生物の体内環境の維持 第3章 生物の体内環境  <b>【2学期】</b> 第3編 生物の多様性と生態系 第4章 バイオームの多様性と分布  <b>【3学期】</b> 第5章 生態系とその保全 問題演習			<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験における基本操作を学習する。</li> <li>・実験結果・考察の発表の仕方を学習する。</li> <li>・外界の刺激に動物が反応するしくみ及び体内環境を維持するしくみについて学習する。</li> <li>・生物の多様性について、また生態系とは何か学習する。</li> <li>・生物の多様性を維持するためには、何が必要か学習する。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技法	知識・理解			
	自然の事物・現象に関心を持ち、それらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に疑問を見いだし、探究する過程を通して、事象を考察し、導き出した考えを表現している。	観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、基本的な知識を身に付けている。			
上記の観点を踏まえ、①定期考査 ②実験発表 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。							
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な実験を体験しましょう。 2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。						
その他	基本的な科学的内容を幅広く学習する。						

教科	理科	科目	生物基礎	講座	3CD	種別	選択
単位数	2	教科書	改訂版 生物基礎 BIOLOGY (数研出版)				
副教材	ネオパルノート生物基礎 フォトサイエンス生物図録						
授業形態	講義、観察・実験、発表 など						
科目の目標	生物や生物現象についての観察や実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基礎的な概念や原理や法則を理解し、科学的な自然観を育てる。						
身に付けてほしい学力	1 観察や実験を通して自然現象を科学的に探究する力。 2 自分の考えや抽象的なことを表現する力。また、それを他者にわかりやすく伝える力。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 第2編 生物の体内環境の維持 第3章 生物の体内環境  <b>【2学期】</b> 第3編 生物の多様性と生態系 第4章 バイオームの多様性と分布  <b>【3学期】</b> 第5章 生態系とその保全 問題演習			<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験における基本操作を学習する。</li> <li>・実験結果・考察の発表の仕方を学習する。</li> <li>・外界の刺激に動物が反応するしくみ及び体内環境を維持するしくみについて学習する。</li> <li>・生物の多様性について、また生態系とは何か学習する。</li> <li>・生物の多様性を維持するためには、何が必要か学習する。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技法	知識・理解			
	自然の事物・現象に関心をもち、それらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に疑問を見いだし、探究する過程を通して、事象を考察し、導き出した考えを表現している。	観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、基本的な知識を身に付けている。			
上記の観点を踏まえ、①定期考査 ②実験発表 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。							
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な実験を体験しましょう。 2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。						
その他	基本的な科学的内容を幅広く学習する。						

教科	理科	科目	地学基礎	講座	2 A(文) B講座	種別	選択
単位数	2	教科書	地学基礎 改訂版 (啓林館)				
副教材	地学基礎の基本マスター改訂版 (啓林館) 七訂版 スクエア最新図説地学 (第一学習社)						
授業形態	講義、観察・実験、発表 など						
科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識を持って観察や実験を行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理、法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。						
身に付けてほしい学力	1 観察実験を通して、地学的に探究する能力と態度を身に付ける。 2 地学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付ける。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 第3部 大気と海洋 第1章 大気の構造 第2章 太陽放射と大気・海水の運動 第3章 日本で見られる季節の気象 <b>【2学期】</b> 第4部 宇宙の構成 第1章 太陽系と太陽 第2章 恒星としての太陽 第3章 銀河系と宇宙 第1部 固体地球とその変動 第1章 地球 第2章 活動する地球 <b>【3学期】</b> 第2部 移り変わる地球 第1章 地球史の読み方 第2章 地球と生命の進化			<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験活動の進め方を学習する。</li> <li>・実験上の注意点を学習する。</li> <li>・実験における基本操作を学習する。</li> <li>・実験結果・考察の発表の仕方を学習する。</li> <li>・日本でみられる冬から春、夏から秋への季節の気象について学習する。</li> <li>・銀河系とまわりの銀河について学び、宇宙の誕生と銀河の分布について理解する。</li> <li>・地球の概観について学び、その内部構造について理解する。</li> <li>・堆積岩とその形成や地層と地質構造について学び、地球の歴史の組み立てについて理解する。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技法	知識・理解			
	自然の事物・現象に関心を持ち、それらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に疑問を見いだし、探究する過程を通して、事象を考察し、導き出した考えを表現している。	観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、基本的な知識を身に付けている。			
	④ グループ討議 (グループに分かれ、短時間討議し、その結果を代表者が簡単に発表して評価) ⑤ 授業中の発問や認識調査 (ランダムな指名などの回答などで理解の程度を把握) ③ 実験や探究活動 (実験に対する意欲的、積極的な姿勢、報告させるレポートなどで評価) ④ 定期考査で判断。						
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な実験を体験しましょう。 2 予習、復習、授業の中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。						
その他	大学入学共通テスト対策も含めた基本的な科学的内容を幅広く学習する。						



教科	理科	科目	地学基礎	講座	2C講座	種別	必修
単位数	2	教科書	地学基礎 改訂版 (啓林館)				
副教材	地学基礎の基本マスター改訂版 (啓林館) 七訂版 スクエア最新図説地学 (第一学習社)						
授業形態	講義、観察・実験、発表 など						
科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識を持って観察や実験を行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理、法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。						
身に付けてほしい学力	1 観察実験を通して、地学的に探究する能力と態度を身に付ける。 2 地学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付ける。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 第3部 大気と海洋 第1章 大気の構造 第2章 太陽放射と大気・海水の運動 第3章 日本で見られる季節の気象 <b>【2学期】</b> 第4部 宇宙の構成 第1章 太陽系と太陽 第2章 恒星としての太陽 第3章 銀河系と宇宙 第1部 固体地球とその変動 第1章 地球 第2章 活動する地球 <b>【3学期】</b> 第2部 移り変わる地球 第1章 地球史の読み方 第2章 地球と生命の進化			<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験活動の進め方を学習する。</li> <li>・実験上の注意点を学習する。</li> <li>・実験における基本操作を学習する。</li> <li>・実験結果・考察の発表の仕方を学習する。</li> <li>・日本でみられる冬から春、夏から秋への季節の気象について学習する。</li> <li>・銀河系とまわりの銀河について学び、宇宙の誕生と銀河の分布について理解する。</li> <li>・地球の概観について学び、その内部構造について理解する。</li> <li>・堆積岩とその形成や地層と地質構造について学び、地球の歴史の組み立てについて理解する。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技法	知識・理解			
	自然の事物・現象に関心を持ち、それらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に疑問を見だし、探究する過程を通して、事象を考察し、導き出した考えを表現している。	観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、基本的な知識を身に付けている。			
	⑥ グループ討議 (グループに分かれ、短時間討議し、その結果を代表者が簡単に発表して評価) ⑦ 授業中の発問や認識調査 (ランダムな指名などの回答などで理解の程度を把握) ③ 実験や探究活動 (実験に対する意欲的、積極的な姿勢、報告させるレポートなどで評価) ④ 定期考査で判断。						
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、積極的に授業に参加しましょう。 2 予習、復習、授業の中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。						
その他	基本的な科学的内容を幅広く学習する。						

教科	理科	科目	地学基礎	講座	3A(文)B講座	種別	選択
単位数	2	教科書	地学基礎 改訂版(啓林館)				
副教材	ビーライン地学基礎 センター試験攻略問題集(第一学習社) 七訂版 スクエア最新図説地学(第一学習社)						
授業形態	講義、観察・実験、発表 など						
科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識を持って観察や実験を行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理、法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。						
身に付けてほしい学力	1 観察実験を通して、地学的に探究する能力と態度を身に付ける。 2 地学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付ける。						
学習計画	単元			学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 第1部 固体地球とその変動 第1章 地球の外観 第2章 地球の内部構造 第2部 移り変わる地球 第1章 プレートテクトニクスと地球の活動 第2章 地震 第3章 火山活動と火成岩の形成 <b>【2学期】</b> 第3部 大気と海洋 第1章 地球の熱収支 第2章 大気と海洋の運動 第4部 宇宙の構成 第1章 宇宙の構造と太陽 第2章 太陽系の中の地球 <b>【3学期】</b> 問題演習			<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験活動の進め方を学習する。</li> <li>・実験上の注意点を学習する。</li> <li>・実験における基本操作を学習する。</li> <li>・実験結果・考察の発表の仕方を学習する。</li> <li>・日本でみられる冬から春、夏から秋への季節の気象について学習する。</li> <li>・銀河系とまわりの銀河について学び、宇宙の誕生と銀河の分布について理解する。</li> <li>・地球の概観について学び、その内部構造について理解する。</li> <li>・堆積岩とその形成や地層と地質構造について学び、地球の歴史の組み立てについて理解する。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技法	知識・理解			
	自然の事物・現象に関心を持ち、それらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に疑問を見いだし、探究する過程を通して、事象を考察し、導き出した考えを表現している。	観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、基本的な知識を身に付けている。			
	⑧ グループ討議(グループに分かれ、短時間討議し、その結果を代表者が簡単に発表して評価) ⑨ 授業中の発問や認識調査(ランダムな指名などの回答などで理解の程度を把握) ③ 実験や探究活動(実験に対する意欲的、積極的な姿勢、報告させるレポートなどで評価) ④ 定期考査で判断。						
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な実験を体験しましょう。 2 予習、復習、授業の中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。						
その他	大学入学共通テスト対策も含めた基本的な科学的内容を幅広く学習する。						

教科	理科	科目	地学基礎		講座	3年CD講座	種別	必修
単位数	2	教科書	地学基礎 改訂版(啓林館)					
副教材	改訂 ネオパルノート地学基礎 (第一学習社) 七訂版 スクエア最新図説地学 (第一学習社)							
授業形態	講義、観察・実験、発表 など							
科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識を持って観察や実験を行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理、法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。							
身に付けてほしい学力	1 観察実験を通して、地学的に探究する能力と態度を身に付ける。 2 地学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付ける。							
学習計画	単元				学習のあらまし			
	<b>【1学期】</b> 第4部 宇宙の構成 第1章 宇宙の構造と太陽 第2章 太陽系の中の地球 <b>【2学期】</b> 第3章 銀河系と宇宙 第5部 自然との共生 問題演習 <b>【3学期】</b> 問題演習				<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験上の注意点を学習する。</li> <li>・実験における基本操作を学習する。</li> <li>・実験結果・考察の発表の仕方を学習する。</li> <li>・太陽系の誕生について理解し、太陽の表面の現象と太陽のエネルギー源及び太陽系の天体について学ぶ。</li> <li>・銀河系とまわりの銀河について学び、宇宙の誕生と銀河の分布について理解する。</li> <li>・地球環境に及ぼす人間活動の影響について理解し、日本の自然災害と防災について学ぶ。</li> </ul>			
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	観察・実験の技法	知識・理解				
	自然の事物・現象に関心を持ち、それらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に疑問を見だし、探究する過程を通して、事象を考察し、導き出した考えを表現している。	観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、基本的な知識を身に付けている。				
	⑩ グループ討議(グループに分かれ、短時間討議し、その結果を代表者が簡単に発表して評価) ⑪ 授業中の発問や認識調査(ランダムな指名などの回答などで理解の程度を把握) ③ 実験や探究活動(実験に対する意欲的、積極的な姿勢、報告させるレポートなどで評価) ④ 定期考査で判断。							
学習のアドバイス	1 休まず授業に出席し、様々な実験を体験しましょう。 2 予習、復習、授業の中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。							
その他	基本的な科学的内容を幅広く学習する。							